

2020年度事業計画書  
法人の名称 特定非営利活動法人デートDV防止全国ネットワーク

1 事業活動方針

デートDVのない社会の実現に寄与するため、デートDV予防教育を普及する。  
これまで全国それぞれの団体が多種多様なプログラムを実施してきた背景がある中、その共通項を見出すために、1年目に引き続き、デートDV予防教育の効果の定義に関する議論を行う。また、異なる内容のプログラム間での効果を測定・比較することで、効果と内容の関係性を見極め、ガイドラインに入れる内容を判断する。  
予防教育の機会を確保するために全国ネットワークとして政策提言を目指し、デートDVの存在自体とその社会課題としての重要性の認知を広める。  
世代を超えより多くの人々への啓発を行い、活動団体同士の情報交換、スキルアップを行うためにデートDV防止スプリング・フォーラムを開催すると共に、HP等での啓発を促進することで会員を増やし団体の組織基盤強化を図る。  
デートDV当事者支援のための連携を図るため、スプリング・フォーラムで当事者支援について分科会をもつと共に、全国マップを活用して支援情報を広く知らせていく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① デートDV予防教育の普及事業

- ・内 容 デートDV予防教育の効果測定のため、実測調査を行う。
- ・日 時 9～1月
- ・場 所 全国の中学校または高等学校 10校
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 デートDV予防教育を受講する中学生または高校生 2000人
- ・支出見込額 1,120,000円

② 政策提言とそれに向けてのロビーイング

- ・内 容 デートDV予防教育および支援体制の必要性について、国会議員を対象とした勉強会（院内集会）を開催する。
- ・日 時 12月
- ・場 所 衆議院または参議院の議員会館
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 国会議員およびデートDV防止活動を行う者、記者等 50人
- ・支出見込額 100,000円

③ デートDV当事者支援のための連携事業

- ・内 容 デートDV当事者支援のための連携を図るため、スプリング・フォーラムで当事者支援について分科会をもつと共に、HP内にある全国マップを活用して支援情報を広く知らせる。
- ・日 時 3月
- ・場 所 都内公共施設
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者 150人  
および一般
- ・支出見込額 100,000円

④ 実態調査や効果測定などの調査研究

- ・内 容 デートDVとその周囲にある社会課題との関連をイシューマップとして可視化し、被害によってもたらされる社会的コストの見積もりを行う。予防教育の目的と効果について検討会を開催し、効果測定調査の設計を行う。調査結果を報告書としてまとめ発行する。
- ・日 時 4～3月
- ・場 所 団体事務所・ガールスカウト会館他
- ・従事者人員 デートDV予防教育を行う実施者・有識者等24人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者150人
- ・支出見込額 2,500,000円

⑤ 会員同士の情報共有、連携のためのフォーラム、シンポジウム等の開催

- ・内 容 SDGsとデートDVについての講演会をオンラインで開催する。さらに、会員同士の情報共有、連携のため、より多くの人に活動を周知するために「デートDV防止スプリング・フォーラム2021」を開催する。
- ・日 時 6月および3月
- ・場 所 都内公共施設
- ・従事者人員 50人
- ・受益対象者 デートDV防止活動を行う者または本活動に関心がある者200人
- ・支出見込額 2,160,859円

⑥ 啓発活動

- ・内 容 デートDVについて全国の活動について情報を発信し、啓発を促進するためにHPを運営する。若者が主体となる啓発事業を行う。
- ・日 時 通年
- ・場 所 団体事務所・都内公共施設等
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 デートDVに関心がある人およびデートDV防止活動を行う若者
- ・支出見込額 460,000円